

教科名	地理歴史	科目名	地理総合
対象	全スタイル	年次	2(本校) 3(連携校)
添削指導(回)	6	面接指導(単位時間)	2
単位数	2	備考	必履修科目
教科書・補助教材等	地理総合(東京書籍) プリント 東京書籍教科書授業インターネット講座		
学習の目的	世界との地理的な結びつきを多角的に観察することで、国や地域への理解を深めると共に、世界を取り巻く諸問題について考える力を養う。		
レポートNo	学習内容	学習のねらい・目標	
1	第1編 地図や地理情報システムでとらえる現代世界 第1章 私が暮らす世界 第2章 地図や地理情報システムの役割	○さまざまな地図の特徴と表現できる情報について学ぶ。 ○地図と実際の地球の姿の異なる点を踏まえて情報をとらえるための知識を身につける。 ○領土、領域について理解し、実際の社会的な事象と結び付けて考える。	
2	第3章 資料から読み取る現代世界 第2編 国際理解と国際協力 第1章 人々の生活文化と多様な地理的環境 1節 生活文化の多様性と国際理解	○交通機関や情報通信網の発達とそれともなう社会の変化を学ぶ。 ○世界の多様な文化について学び、文化・民族とは何かを理解する。 ○結びつく現代世界における、国家群や課題について学習する。	
3	2節 生活文化と自然環境①地形 3節 生活文化と自然環境②気候	○世界の大地形について、プレートの動きとあわせて学習する。 ○外的影響が地形にどのような影響を与えているかを学習する。 ○多様な地形や気候について、巻末2, 3の実験を参照して理解を深める。	
4	4節 生活文化と産業 第2章 さまざまな地球的課題と国際協力 1節 地球環境問題 2節 資源・エネルギー問題	○情報化が産業にもたらした変化を学習する。 ○中国、韓国、トルコ、ロシア、アメリカ合衆国、ラテンアメリカの地誌について、章の内容と関連するトピックから学習する。 ○地球の環境問題や資源・エネルギー問題について、これまで学習した地理的な事象を踏まえて理解する。	
5	3節 人口問題 4節 食料問題 5節 居住・都市問題 6節 民族問題 7節 持続可能な社会の実現をめざして	○地球的な諸課題が互いに複雑に関連し合っていることを理解する。 ○各地で発生する民族問題・紛争について学習する。 ○持続可能な社会の実現について、身近な課題から主体的に考える。	

6	第3編 持続可能な地域づくりと私たち 第1章 自然環境と防災 第2章 生活圏の調査と地域の展望	○日本の地形の特徴について学ぶ。 ○日本の気候の特徴について学ぶ。 ○自然災害について、日本の地形や気候と関連づけて理解し、防災・減災のために身近な生活の中でできることを把握する。 ○地域調査を行うための手法を身につける。
---	---	--

学習上の留意点	グローバル化の時代を生きるための多角的な観点からの思考力、公正な判断力、豊かな表現力を身に付けることを目指す。
---------	---

評価の観点		評価方法
主体的に学習に取り組む態度	学習対象(社会的事象等)について主体的に調べ分かつようとして課題を意欲的に追究しているか。 よりよい社会を考え学んだことを生かそうとしているか。	レポート 授業態度 ノート 定期考査
思考・判断・表現	社会的な見方・考え方をを用いて、社会的な事象等を見出し、社会的な事象等の意味や意義、特色や相互の関連を考察しているか。 社会的な見方・考え方をを用いて、社会に見られる課題を把握し、その解決に向けて構想しているか。	
知識・技能	社会的な事象等について(～は～であると)理解し、その知識を身に付けているか。 社会的な事象等を調べまとめる技能(社会的な事象等に関する情報を収集する・読み取る・まとめる技能)を身に付けているか。	